

令和4年第4回小坂町議会（定例会）議事日程 第2号

令和4年6月17日（金） 午前10時開議

◎ 一 般 質 問

- (1) 9番 小笠原 憲 昭 君
- (2) 8番 鹿兒島 巖 君
- (3) 5番 菅 原 明 雅 君
- (4) 6番 秋 元 英 俊 君
- (5) 3番 本 田 佳 子 君
- (6) 1番 船 水 隆 一 君

令和4年6月16日招集
第4回小坂町議会（定例会）

発 言 通 告 書

発言順	議席番号	氏 名	発言の種別	出 席 要 求 者
1	9	小笠原憲昭	一 般 質 問	町 長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 県立小坂高校の校舎利活用について</p> <p>2. 消防団員の報酬について</p> <p>3. 人口減少、少子化対策について</p> <p>4. イベントの開催について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. 鹿角3校が統合されると、坂高校舎が空き家となるが、町として何かの利活用策を考えているか。</p> <p>1. 普通交付税算定単価への改善。 (年額報酬、出動報酬)</p> <p>1. 出産一時金の増額、婚活支援体制など。</p> <p>1. 七夕祭、アカシアまつり等開催時期決定のあり方等について。</p>		

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
2	8	鹿兒島 巖	一般質問	町長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 高齢化が進む中で、支援が必要であっても、国の制度で対応出来ない町民への「生活支援特別給付事業」の創設を。</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. 少子高齢化の進行が止まらない。高齢化についていえば、団塊の世代が65歳以上になったのが2015年、そして75歳以上になるのが2025年。さらに40年後まで高齢者の比率が上昇することが予想されている。</p> <p>小坂町は高齢化比率40%を大きく上回る状況であり、この状況の中で、介護を必要とする町民とともに、そこまでは至っていないが、その手前で様々な支援・援助があればと願う町民の声を聞く。</p> <p>こういった声の中で、これまでも補聴器購入への補助について取り上げてきたが、こういった課題について、さらに広い視野で、補聴器の購入・修理、たん吸引器、点滴スタンド、車いす、IHコンロ購入など、国の制度で対応出来ない町民に対して、支援・援助を行う「生活支援特別給付事業」の創設を提案したい。</p>		

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
3	5	菅原明雅	一般質問	町長・教育委員会の教育長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 「鹿角小坂地区統合校」について</p> <p>2. 「小坂高校の跡地利用」について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>2024年4月に花輪、十和田、小坂の3高校が統合し、鹿角小坂地区統合高校が開校します。</p> <p>1. 「鹿角小坂地区統合校」の進捗状況と「小坂高校」の現状をお伺いしたい。</p> <p>2. 2024年4月から小坂町は高校のない町になるわけですが、小坂町の高校生に対する助成等はお考えか。</p> <p>1. 小坂高校跡地は、校舎の他にグラウンドや野球場などの敷地も広く、また小坂インターにも近く、有効活用することで、町の活性化につながるように思います。</p> <p>町として「小坂高校の跡地利用」をお考えか、伺いたい。</p>		

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
4	6	秋元英俊	一般質問	町長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 十和田湖地区について(観光・防災等)</p> <p>2. 消防団員の報酬について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. 今年度実施する和井内エリア整備事業での敷地造成等の予算が計上されていますが、ここに、休屋と大川岱へのT字路(信号機)から100m付近手前から直接、道の駅に進入できる動線を確保できないか。 (現在の盛り土状況を見ると、道の駅が隠れて見えない状態であることから、休屋へ素通りするような懸念が考えられる。)</p> <p>2. 現在、大川岱地区にある「樹恩の鐘」は休止状態にあるが、復旧しないのか。</p> <p>3. 令和4年3月24日から開始された十和田湖の噴火警戒レベルの運用について、気象庁は、地元自治体と噴火警戒レベルを活用した火山対策の検討を進めていることから、小坂町としてどのような対策・方向性をもって対処して行くのか。</p> <p>1. 総務省消防庁は、令和3年4月13日に消防活動や災害救助に従事した消防団員に支払う手当「出動報酬」や「年額報酬」の標準額をそれぞれ増額するよう通達したが、小坂町の対応は。</p>		

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
5	3	本田佳子	一般質問	町長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. ゼロカーボンに伴った二酸化炭素抑制強化について</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について</p> <p>3. 母子手帳について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. 町はゼロカーボンに伴い、二酸化炭素の抑制強化するためにどのような取り組みを行っているか。</p> <p>2. 温暖化を抑制するための町としての考えをお伺いしたい。</p> <p>1. 町は新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金をどのように活用しているか。</p> <p>2. コロナ禍によって、経済負担が大きくなった方々への支援や町の活性化することなどに十分行き届き、生かされているか。</p> <p>1. 低出生体重児の支援体制はできているか。</p> <p>2. 20歳までの予防接種欄を増やすことはできるか。</p>		

発言順	議席番号	氏名	発言の種別	出席要求者
6	1	船水隆一	一般質問	町長
<p>(発言の要旨)</p> <p>1. 十和田湖・和井内道の駅(仮称)について</p> <p>2. 人口減少対策について</p>		<p>(発言の内容)</p> <p>1. 道の駅の運営体制について。</p> <p>2. 具体的な誘客施策(観光エージェント等への働きかけ等)は。</p> <p>3. 短中長期的な経営戦略及び想定入館者数と収支予想はどうか。</p> <p>1. 町の人口減少対策をどのように自己評価しているか。</p> <p>2. 結婚適齢期男女の出会い事業と移住促進を強化するつもりはないか。</p> <p>3. 人口減少問題を考える町民組織の設立ができないか。</p>		